

よきじぶう

木城町広報誌

5月
2017年

木城町

Kijo town Publicity papers

平成29年5月号 No.367

INDEX

平成29年度施政方針・木城町予算の状況 P 2 ～ 5

木城町役場機構・職員配置図 P 6

木城町役場機構改革のお知らせ ～ 役場のニューフェイス ～ P 7

消防団幹部・女性消防団の紹介 P 8

「木城町消防団員用雨衣購入・平成29年度消防団幹部部長の紹介」 P 9

木城町選挙主権者教育「木城中学校出前授業」 P 10

松尾礼奈さん「都道府県中学ソフト二又出場」 P 10

人間具蔵「かしの美」を寄付していただきました（貴水節雄さん） P 11

まちの話題 P 12

いぶき No.115 P 13

木城えほんの郷だより・町の人口 裏表紙



城山公園花祭り



平成29年度 施政方針

平成29年第1回木城町議会定例会が開会され、平成29年度木城町一般会計予算などの議案及び1件の諮問が上程され可決されました。

半渡英俊町長が示した平成29年度の町政運営に関する基本方針について紹介します。

平成29年第1回木城町議会定例会にあたり、平成29年度の町政運営に関する私の所信の一端と、施政方針を申し上げ、議員各位はじめ、町民の皆様のご賛同とご理解、ご協力を賜りたいと存じます。

さて、私は、平成27年4月の町長就任以来、諸先輩方が築かれてきたたまちづくりを引き継ぎ、町民や議員の皆様の声に耳を傾け、地方創生、地域担当職員制度、文化財問題、高病原性鳥インフルエンザなど多くの課題に対して、その解決の実現に向けて取り組みを進めてまいりました。

町長就任3年目を迎えます。「人が元気、地域が元気、住んで良かった」と実感できる町を目指し、初心を忘れず、日々新、全力投球で、木城町のまちづくりに取り組んでまいります。

また、昨年、策定いたしました「木城町まち・ひと・しごと創生総合戦略」をもとに、人口減少対策と地域活性化対策を一つ一つ具現化してまいります。

さらには、「第5次木城町総合計画」で示されました木城町の目指すべき将来像「みんなで創る明日に向けて翔くまち木城」の実現と、私の選挙公約、議員はじめ町民から寄せられましたご意見をもとに、本町の財政事情に配慮しながら、自らの地域は自らが決めるという決意を新たにして、施策や事業を熟慮断行、一つ一つ着実に取り組んでまいります。

次に、施政方針を申し上げます。



わが国の経済は、緩やかな円高基調ではあるものの、アメリカやアジア諸国の経済状況が好転しつつあり、日本経済も緩やかな回復基調にありますが、イギリスのEU離脱やアメリカのTPP離脱等、日本経済の先行きは不透明なものがありません。

また地方では、普通交付税が減額される中、市町村間の生き残りをかけた人口減少問題の克服と経済成長力の確保を図る地域活性化の総合戦略を実行しております。

そうした中で、平成29年度の地方財政は、地方税収入や地方交付税の原資となる国税収入の伸び悩みが見込まれる一方、社会保障関係等の扶助費の増や他会計繰出金が高い水準で推移しており、義務的経費が増大するなど依然として厳しい状況にあります。

本町においては、大規模償却資産税を柱とする町税の減収もあり、過疎債等の有利な町債を6年ぶりに発行を行い交付税の増額を行なうとともに、ふるさと納税等の歳入の確保や、歳出の見直しを行い、住民ニーズに適切に対応した、町民本位の福祉向上と地域の発展、教育の充実、農林業活性化を図る取り組みを行なっているところであります。

こうした中、当初予算は43億1千700万円とし、予算編成にあたっては、必要かつ重要な事業について計上いたしました。

これら予算の執行にあたりましては、より一層の住民福祉の向上と、さらなる木城町の発展に向け、町民の皆様から寄せられました信頼と期待に応えるべく、誠心誠意、努力してまいる所存であります。

議員各位ならびに町民の皆様のご理解とご協力を、重ねてお願い申し上げます、平成29年度の施政方針といたします。

平成29年3月3日

木城町長

半 渡 英 俊



平成29年度 木城町予算の状況

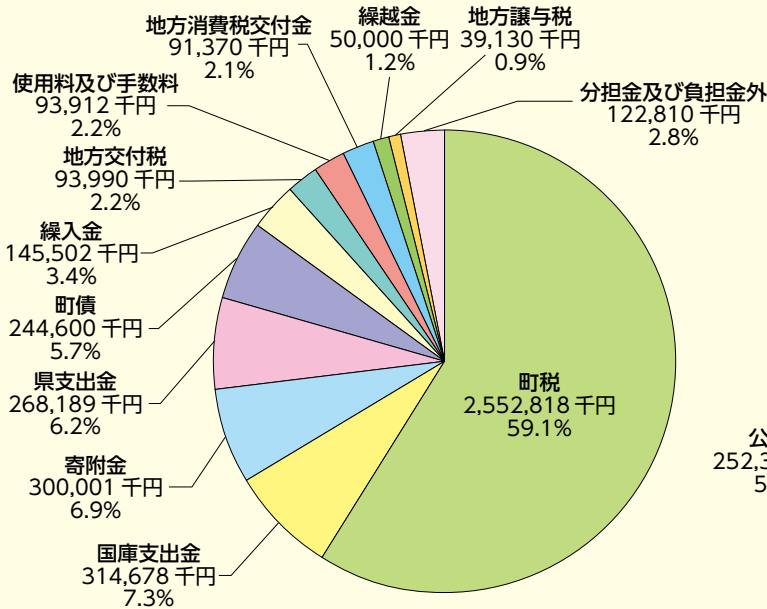
平成29年度 木城町当初予算の状況

平成29年度の当初予算は、一般会計43億1千700万円、特別会計20億3千526万6千円に決まりました。小丸川発電所の固定資産税（大規模償却資産分）の減少により町税はやや減少しましたが、自主財源の比率は依然高い水準を維持しております。社会保障関係等の扶助費や他会計繰出金が毎年増加傾向にあることから、より一層の歳入歳出の見直しを行い地域の振興、少子化対策等の町民福祉向上のため財源配分を行いました。対前年度比は8.0%の増となっています。

目で見る一般会計予算

第1図 歳入の構成

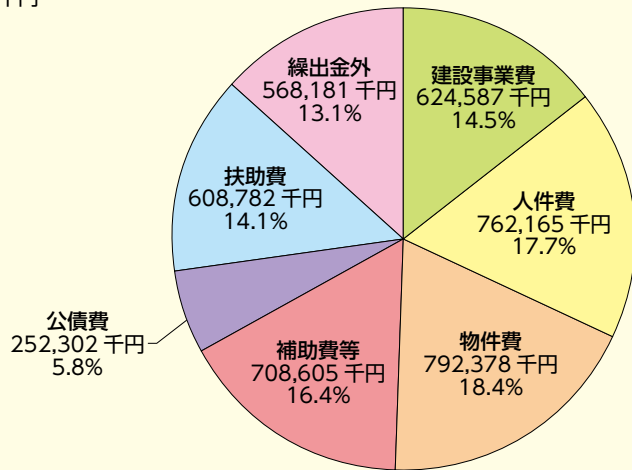
歳入を性質別に見ますと、町税、使用料及び手数料等の自主財源が75.4%、国・県支出金、地方譲与税等の依存財源が24.6%となっています。



歳入 43億1千700万円

第2図 歳出の構成

歳出を性質別に見ますと人件費、扶助費、公債費の義務的経費が37.6%、建設事業費等の投資的経費が14.5%、物件費等の一般行政経費が47.9%となっています。



歳出 43億1千700万円

第3図 町税の内訳

(単位：千円)

| 科 目 | | 予 算 額 | 構 成 比 |
|-------|---------|-----------|--------|
| 町 民 税 | 個 人 | 121,175 | 4.8% |
| | 法 人 | 20,230 | 0.8% |
| 固定資産税 | 土 地 | 50,578 | 2.0% |
| | 建 物 | 150,730 | 5.9% |
| | 償 却 資 産 | 2,134,697 | 83.6% |
| | 交 納 付 金 | 31,720 | 1.2% |
| 軽自動車税 | | 21,072 | 0.8% |
| 町たばこ税 | | 22,616 | 0.9% |
| 計 | | 2,552,818 | 100.0% |

平成29年度 当初予算の主な建設事業

(単位：千円)

| 事業名 | 事業費 |
|---------------|---------|
| 加入者系光ファイバ更新工事 | 138,085 |
| 木城町体育館改修工事 | 95,558 |
| 地域ふれあい館駐車場工事 | 54,900 |
| 溜水田神線舗装 | 40,000 |
| 田神橋橋梁補修 | 30,000 |

起債現在高 (平成28年度末見込)

(単位：千円)

| 土木 | 教育 | 住宅 | 農林水産外 | 計 |
|--------|----|---------|-----------|-----------|
| 60,225 | 0 | 134,921 | 1,084,583 | 1,279,729 |

積立金の状況 (平成28年度末見込)

(単位：千円)

| 財政調整基金 | 町債管理基金 | 公共施設等整備基金 | 土地開発基金外 | 計 |
|-----------|---------|-----------|---------|-----------|
| 4,082,231 | 101,928 | 354,599 | 367,803 | 4,906,561 |

全会計予算

(単位：千円)

| 会計名 | 平成29年度 | 平成28年度 | 比較 |
|-----------------|-----------|-----------|----------|
| 一般会計 | 4,317,000 | 3,996,000 | 321,000 |
| 国民健康保険会計 | 950,000 | 970,000 | △ 20,000 |
| 簡易水道会計 | 133,747 | 111,198 | 22,549 |
| 下水道会計 | 178,069 | 201,208 | △ 23,139 |
| 介護保険会計 (保険事業) | 680,000 | 618,000 | 62,000 |
| 介護保険会計 (サービス事業) | 11,000 | 12,500 | △ 1,500 |
| 後期高齢者医療会計 | 82,450 | 70,000 | 12,450 |
| 計 | 6,352,266 | 5,978,906 | 373,360 |



木城町役場機構・職員配置図

平成 29 年 4 月 1 日現在

特別職 3名
一般職 91名
定数 98名

町長 半渡 英俊

副町長 横田 学

農委

教育委員会

教育長 中竹 聖子

議会

監査

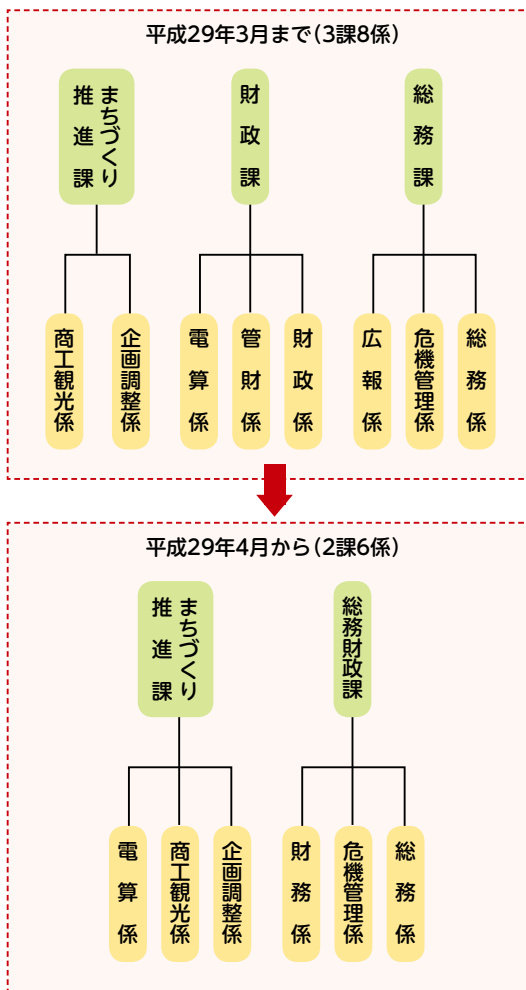
| 課長職 | 課長補佐職 | 係長職 | 係員 |
|----------------------------|------------------------|--|---|
| 総務財政課長 中村 宏規 | 補佐(総括) 黒木 宏樹 | 総務係長 松本 文勝 危機管理係長 濱砂 光章 | 主任主事 稲田 宏美 主任主事 佐々木 恒太 主任主事 泥谷 昌尚 選挙管理委員会 (併任) (書記長 中村 宏規) (書記 佐々木 恒太) |
| | 補佐 藤井 学 | 財務係長(主幹) 黒木 幸一 | 主任主事 森 秀仁 |
| まちづくり推進課長 吉岡 信明 | 補佐 小嶋 一洋 | 企画調整係長(主幹) 鈴木 貴弘 商工観光係長 渡邊 雅洋 電算係長(主幹) 江藤 輝幸 | 主査 山田 暁子 主事 高野 成仁 主事 河野 竜太 |
| 税務課長 中井 諒二 | 補佐・兼 壺岐 和寿 | 賦課係長(補佐兼) 徴収係長(主幹) 鍋倉 貴行 | 主任主事 森 晃一 主任主事 黒木 祐一 主任主事 松元 秀聡 主事 日高 欣希 |
| 町民課長 萩原 一也 | 補佐・兼 平野 大輔 | 戸籍住民係長(補佐兼) 保険係長 桑原 幸一 生活環境係長 橋口 直幸 | 主事 日高 真衣 主査 中村 伸悟 主事 武吉 美紀 |
| 福祉保健課長 小野 浩司 | 補佐 谷岡 潔 | 福祉・子育て係長 平野 豊和 介護保険係長(主幹) 廣瀬 豊 衛生係長(主幹) 中井 裕子 | 主査 黒木 陽 主事 幸津 昭秀 主幹 淵上 洋子 主査 眞崎 哲子 主査 橋本 早苗 技師 猪野 美帆 技師 森 有代 |
| 兼地域包括支援センター所長兼管理者 小野 浩司 | | | 主任技師 橋口 陽子 |
| めばえ保育園長 稗嶋 京子 | | 主任保育士(主幹) 岩村みち代 主任保育士(主幹) 内田 瞳 | 主事 佐野 愛 主事 菅 研一郎 主事 清 有希 主事 黒木 茜 |
| 環境整備課長 押川 道彦 | 補佐・兼 税田 宏司 | 管理係長(補佐兼) 工務係長(主幹) 長友 涉 建築係長(主幹) 立山 英二 上下水道係長(主幹) 高橋 茂義 | 主事 長濱 優 主査 稲田 崇 主査 水口 信之 主事 金丸 尚裕 |
| 産業振興課長 淵上 達也 | 補佐・兼 江口 将生 | 農政係長(補佐兼) 農林係長 橋本 敏博 耕地係長(主幹) 吉野 茂 | 主査 徳丸 孝枝 主査 内野宮 克俊 主任主事 小野 大希 主任主事 尾崎 仙秀 主事 徳井 一聖 主任技師 川野 教光 |
| 事務局長(併任) 淵上 達也 | 専門監・兼 三隅 秀俊 | 農業委員会係長(専門監兼) | 主事 濱砂 裕紀 |
| 会計管理者兼会計課長 津江 邦彦 | | 会計係長(主幹) 森 水琴 | 主任主事 黒木 和美 |
| 教育課長 西田 誠司 | 専門監 外山 保宏 補佐・兼 白岩 修 | 学校教育係長(主幹) 長友 三保 社会教育係長(補佐兼) 給食センター係長(主幹) 渡邊 千里 | 主事 市原 麻美 主査 河野 哲史 主任主事 巽 雄司 主事 三浦 明浩 主事 堀口 太暉 |
| 事務局長 河野 浩俊 | | 議事調査係長(主幹) 廣瀬 孝一 | 書記(主査) 橋本 正枝 |
| 事務局長(併任) 河野 浩俊 | | | 書記(主査) 橋本 正枝 |

【総務財政課付】
(宮崎県市町村課)
主任主事 黒木 正樹
主任主事 文田 恵子

※平成29年度から総務課と財政課を統合して「総務財政課」としました。

木城町役場機構改革のお知らせ

役場組織体制を見直し、平成29年4月から課の統合や担当する業務の移管などの機構改革を実施しましたので、お知らせします。



3課8係体制を2課6係体制とし、総務課と財政課を統合して「総務財政課」としました。広報系の業務は、まちづくり推進課に移管し、財政課の財政係と管財係を統合して「財務係」を設置しました。財政課電算係は、まちづくり推進課に移管しました。

今後、住民サービスの向上に努め、行政の効率化を図るとともに、社会情勢の変化に対応した組織体制の構築に取り組んでいきますので、ご支援とご協力をお願いいたします。

移管した主な業務

- 総務課からまちづくり推進課へ 町営バスの運行に関すること・町政の広報に関すること
- 財政課からまちづくり推進課へ ふるさと納税に関すること・インターネット事業に関すること

【お問い合わせ先】

総務財政課 電話 3214725

役場のニューフェイス

平成29年4月から新たに3名が入庁しました。県教育委員会からの派遣で主に学校教育を担当する1名と新規採用職員2名が入庁しましたので、ご紹介いたします。

よろしくお願いたします。



教育課専門監
外山 保宏

県教育委員会からの派遣で、4月から教育課で勤務させていただくことになりました。木城町は、子どもが幼い頃に何度も遊びに来た親しみのある町です。川原自然公園キャンプ場や木城えほんの郷では、子どもが豊かな自然の中でのびのびと遊んでいた姿が思い出されます。木城温泉館「湯ら」も家族みんなのお気に入りの温泉です。そんな木城町で働くことができ、とても嬉しく感じています。木城町に貢献できるよう励んでまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。



福祉保健課保健センター
保健師
森 有代

4月から保健センターで保健師として勤務することになりました。隣の高鍋町出身なので、幼い頃から知っている木城町で働くことをとても楽しみにしています。皆様とは、健診等でお会いする機会が多いと思います。これからたくさんの方と関わるなかで、皆様の身近な存在となり、木城町に貢献していけるよう精一杯力を尽くしていきたいです。未熟なところもあるかと思いますが、よろしくお願いたします。



めばえ保育園保育士
黒木 茜

4月から「めばえ保育園」で勤務することになりました。生まれ育った木城町で働くことを嬉しく思います。不慣れで分からないことも多く、至らない点も多くあるかと思いますが、一日も早く仕事に慣れ、皆さんのお役に立てるよう頑張っていきますので、どうぞよろしくお願い致します。



木城町消防団の紹介コーナー

消防団は、仕事を持ちながら、火災・台風等自然災害・捜索などに出勤し、地域における安心・安全を守る活動を担っています。広報きじょうでは、今年一年間かけて木城町消防団を紹介していきます。

トップバッターは、
この人達です！



消防団幹部

- 団長 矢野 哲也 (中央)
- 副団長 吉良 清志 (左から2人目)
- 副団長 清 哲郎 (右から2人目)
- 第1分団長 上野 満広 (1番右)
- 第2分団長 重永 けんじ (1番左)

6年前の3月11日に発生した東日本大震災以降、関東・東北豪雨による鬼怒川の氾濫や、地震が発生しにくいと言われていた地域での熊本地震等、最近では想定を超える未曾有な災害が日本全域で発生しています。宮崎県でも南海トラフ地震の発生が危惧され、昨年開催された防災訓練では、避難所への誘導や避難後のAED訓練に従事させていただきました。

木城町消防団では、今後も様々な災害を想定した訓練を行うことで、幹部以下157名の消防団員が、木城町民の安全・安心を支える一翼を担う存在になるよう日々の努力を怠らずに今後も活動していきます。

団長 矢野 哲也

女性消防隊

- 重永 仁美 (左)
- 長濱 優 (右)



消防始式や操法大会等での進行や運営補助を勤めさせていただいています。

今までは1人での活動でしたが、今年の1月に増えた新しい仲間と共に『女性らしくきめ細やかな活動』をモットーに活動の場を広げていけたらと思っています。

重永 仁美

今年の1月に入団しました。

まだわからないことばかりですが、経験を積んでいながら、多くの方に女性消防団のことを知っていただけるように活動を広げていきたいです。

長濱 優

木城町では、消防団員、女性消防団員を募集しています！

住民の生命と財産を守るため、皆様のご支援とご協力をお願いします。

【お問合せ】 総務財政課 電話 32-4725

「木城町消防団員用雨衣」購入

「コミュニティ助成事業活用」

木城町（半渡英俊町長）は、一般財団法人自治総合センターの宝くじ社会貢献広報事業「コミュニティ助成事業」を活用して、消防団員の雨衣（カッパ）を購入しました。この事業は、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているもので、消防団員全員分の雨衣160着を宝くじの助成金で整備しました。毎年、実施している消防記念日訓練の後、贈呈式が行われ、半渡英俊町長から矢野哲也団長に目録が渡されました。矢野哲也団長は「消防団員は、火災だけでなく水防団の使命も担っており、台風や大雨などの自然災害の際に、避難誘導などに出勤します。団員全員分のカッパを整備していただき、大変ありがたく思います。有効に活用させていただきます。」と感謝を述べました。



贈呈式で半渡英俊町長から目録を受け取る矢野哲也団長

お問合せ 総務財政課 電話 32-4725

平成29年
3/5
Sun.

川原
自然公園

平成29年度 木城町消防団辞令交付式

平成29年度木城町消防団辞令交付式が4月1日、役場3階大集会で行われました。消防団幹部、部長及び各部の管轄地区は次のとおりです。1年間、よろしく願います。

平成29年度木城町消防団幹部・部長名簿

| 階級 | 氏名 | 管轄地区 |
|--------|--------|--------------------|
| 団長 | 矢野 哲也 | 町内全域 |
| 副団長 | 吉良 清志 | 田畑、一向瀬、重木 |
| 〃 | 清野 哲郎 | 四日市、出店、池田、中川原 |
| 第1分団長 | 上野 満広 | 中椎木 |
| 第2分団長 | 重永 建二 | 岩淵上・下 |
| 本部部長 | 巽 雄司 | 陣之内、牧之内、中原、溜水、百合野 |
| 1 部部長 | 神田 恒洋 | 大字高城（中川原、田神、岩戸を除く） |
| 2 部部長 | 神田 好宏 | 大字川原全域 |
| 3 部部長 | 竹田 栄男 | 大字石河内全域 |
| 4 部部長 | 宗石 栄男 | 大字中之又全域 |
| 5 部部長 | 内野宮 克俊 | 兼務 |
| 6 部部長 | 曾我 宜憲 | |
| 7 部部長 | 高井 宜博 | |
| 8 部部長 | 篠原 智和 | |
| 9 部部長 | 高橋 洋一 | |
| 10 部部長 | 長友 敏博 | |
| 11 部部長 | 中村 伸悟 | |
| ラッパ隊長 | | |



木城町選管 主権者教育

木城中学校 出前授業

3月9日(木) 4時間目(午前11時35分~午後0時25分)
木城中学校



木城町選挙管理委員会(田爪一男委員長)は、政治や選挙を身近に感じてもらう若い若者層の政治参加への啓発を図るため、木城中学校3年生51名を対象に出前授業を実施しました。講師は、町選挙管理委員会の佐々木恒大書記が務めました。授業の前半は、パワーポイントを使った選挙制度についての説明。後半は、模擬選挙として、中学校生活最後の給食を生徒の投票で選ぶという企画。「豚カツバーガーセット」と「揚げパンセット」2つのメニューが立候補していると想定し、選挙で実際に使用している投票箱、記載台を用いて投票を実施。投票管理者・立会人・事務従事者は、町選管委員が務めました。投票の結果は「揚げパンセット」37票、「豚カツバーガーセット」14票で、揚げパンセットに軍配が上がると、生徒から拍手が起きました。生徒を代表して、川越茜未さん(榎野)は「私たちも3年後に選挙権を持つことになりました。給食という身近な題材を使って分かりやすく説明してもらい、選挙を考えるきっかけになりました。3年後は、ちゃんと投票に行こうと思います。」とお礼を述べました。

松尾礼奈さん

「都道府県中学ソフトテニス出場」

3月24日(金) 応接室



ソフトテニスの第28回都道府県対抗全日本中学生大会が3月27日・28日、三重県伊勢市で行われました。この大会に宮崎県代表として、松尾礼奈さん(岩淵・木城中2年生)が出場しました。団体戦は、惜しくも1回戦敗退となりましたが、ダブルスでは岩浦桜子さん(加納中)とペアを組み、ベスト16まで勝ち進みました。今後ますますのご活躍をお祈りします。

半渡英俊町長から激励を受ける松尾礼奈さん

人間 ばんざい 萬歳 にんげん

NINGEN BANZAI



ごとう かずや
後藤 和也さん (24歳)
岩淵

- お仕事 / 接客業
- 趣味 / 漫画・サッカー
- 家族構成 / 妻・長女・次女

このコーナーは、毎回町内在住・勤務されているいろいろな方々に登場していただきます。
さて、今回登場するのは、この人！

● 自己紹介

仕事を始めて6年が経ちました。うれしかった事、辛かった事、色々ありましたが、今の仕事をしていて本当に良かったと思います。
(そんなふうには言えるのは、すごいことだと思います。筆者も、楽しみながら頑張ろうと思います。)

● 最近の出来事やニュースでうれしかったこと

最近、妻に内緒で坊主にしたんですけど、とても怒られました。早く髪の毛伸びないかな～。
(いきなり、さっぱりカットしたので、びっくりしたんでしょうね。でも、似合ってますよ！)

● その他・・・コメント

今年は、子供の事・仕事・趣味など、色々な事に挑戦していきます。
(前向きな気持ちで素晴らしい。筆者も漫画好きです。「ONE PIECE (ワンピース)」の大ファンです。)

木城町Information

「かしの実」を寄付していただきました

寄付していただいた物件

- 土地 宅地 353.93㎡
- 建物 平成7年建築、
鉄骨造瓦葺 2階建て
1階 206.25㎡
2階 181.34㎡
延べ面積 387.59㎡



倉永節雄さん(岩淵)は、所有する「かしの実(ペンション&お食事処)」を、木城町に活用してほしいと寄付されました。「かしの実」は、平成7年建築でペンション&食事処として、町外からの旅行者の宿泊や九電工事関係者等が利用してきました。町では、検討委員会を設置し、寄付していただいた物件の活用方法について検討を進めています。

「木城町交通安全の集い・広報パレード出発式」

— 春の全国交通安全運動 — 4月6日（木） 役場玄関前

春の全国交通安全運動（4月6日～15日）が「子供と高齢者の交通事故防止」を運動の基本として、全国一斉に実施されました。この運動に合わせて「木城町交通安全の集い」が、4月6日（木）役場玄関前で行われました。木城町交通安全対策協議会 半渡英俊会長のあいさつの後、木城町交通安全母の会 甲斐恵子会長（出店）が「悲しみと不幸をもたらす交通事故を木城町から追放し、交通ルールの遵守と交通マナーの向上を目指して交通事故のない、安全で安心して暮らせる木城町を築いていきます。」と交通安全宣言を行いました。



広報パレードに出発する白バイなどの関係車両

消防庁長官表彰「第11部団員 中武春男さん」

永年にわたり消防の発展に務めてきた功績を称えて、中武春男さん（中之又・第11部団員）は、「消防庁長官表彰」を受賞しました。中武さんは、昭和52年4月に木城町消防団に入団し、郷土愛護の精神のもと、地域の安心と安全確保に尽力されました。一度、平成10年3月に退団しましたが、第11部団員の減少に伴う地域防災力の低下を懸念し、平成18年4月に再入団。平成28年には30年表彰を受賞し、現在も消防団活動に積極的に参加し、地域防災力の向上に貢献されています。



活力と潤いに満ちた生きがいと魅力あるまちづくり

高城合戦ボランティアガイド養成講座

今回は宮崎市高岡町天ヶ城歴史民俗資料館のバスツアーと合同で、城山公園ほかで開催されました。高城川合戦古戦場跡においては、同講座の受講生である原朋輝さん（重木）が解説を行い、1年間、同講座を受講した成果を見せることが出来ました。

今後も更なる研鑽を積み、町内から一人でも多くのボランティアガイドが誕生することを切に願います。



高城川合戦古戦場跡での説明



宗麟原供養塔（川南町）での説明

平成 28 年度 地域婦人連絡協議会総会

リバリス2階大会議室にて行われました。甲斐恵子会長（出店）は挨拶で「会長になり、1年間様々な活動で皆様に支えられながら何とかやってきました。今後ともよろしくお願いします。」とのことでした。

なお、総会終了後は、高鍋町舞鶴神社の宮司である永友丈晴氏による講話が行われ、会員一同熱心に聴講していました。

これからも、本町のまちづくりの中核を担う女性団体として活躍が期待されます。



総会後のレクリエーション



役員一同

※平成 29 年度もこの生涯学習情報提供紙「いぶき」では町内の社会教育・生涯学習関係の記事を積極的に掲載していきたいと思えます。町民の皆様生きがいつくり、仲間づくりに少しでも役立てられるように尽力していきたいと思えます。

木城町生涯学習推進協議会 会長 中竹 聖子

のんびり ゆったり
みどりのゆりかごに つつまれて



「自然の時間・子どもの時間」

2017年 4月22日(土) ~ 6月4日(日)

料金：大人500円 小中高生300円 (会員・町内は2割引)

木城えほんの郷は、今年もゴールデンウィークを中心に、「木城えほんの郷2017」を開催いたします。新緑の美しいこの季節。現代人が失おうとしている大切な時間をテーマに、のんびり ゆったり、この郷のみどりのゆりかごの時間につつまれて、絵本の世界に遊び、自然にひたる時間、「木城えほんの郷2017」をお楽しみください。

〈展示作品〉

- 『めっきらもっきらどおんどん』
- 『おっきょちゃんとかっぱ』
- 『どんどんどんどん』
- 『コッコさんとあめふり』
- 『わたしのなかの子ども』



絵本トーク

- 「日替わりのテーマで絵本を楽しもう」
- ・科学あそびと本の紹介(4/29)
- ・昔話を聞いて楽しむ(4/30)
- ・わらべ歌と絵本のよみかかせ(5/3)
- ・赤ちゃん絵本(5/4)
- ・小学生が楽しむ絵本(5/6)

作ってあそぼう

- ・作ってあそぼう(4/29、30、5/3~7)
- ・科学あそび「たねをとばそう」(4/29)
- ・びっくりぴよーん(5/4)
- ・絵本のカバーで
ペーパーバックづくり(5/5)

えほんの郷の光と風の中であそぼう

- ・釣りざおを作って魚を釣ろう
(4/29、30、5/3~7)
- ・春のむしむし探検隊(5/5)
- ・コケの一念(5/6)

みどりの森のおはなし会

「絵本を読んでもらったことがありますか」
4/29、30、5/3~7 10時~17時

絵本の展示

「たのしい絵本を手にとって！」
4/22~6/4 10時~17時

木城えほんの郷2017

オープニング
めだかの学校の入学式
4月29日 11時~

絵本フェア

「こんなにたくさんの絵本があるよ」
4月22日~6月4日 10時~17時

森のコーヒーやさん

めだかの学校のお米を使ったカレーケーキ
やコーヒーを新緑のデッキでさわやかな風
を感じながら、お楽しみください。
常日開店 10時~17時

野だて

5月4日、5日



お問い合わせ・申し込み
木城えほんの郷

〒884-0104 宮崎県児湯郡木城町石河内475

TEL 0983-39-1141 FAX 0983-39-1180 E-mail: ehon@kijo.jp

木城町の人口
(平成29年4月1日現在)

■人口：5,143人(先月比-18人) 男：2,396人(-17人) 女：2,747人(-1人)
■世帯数：1,955世帯(先月比-12世帯) ■町面積：145.96km²